

愛媛県では、障害のある人の芸術活動に対する意欲と技能の向上を図るため、障害のある人が制作した芸術作品のコンクールを実施し、募集作品の中から優秀な作品を選び、表彰と展示を行います。



平成27年
12月3日(木)~9日(水)

(12月7日(月)は休館日)

9:40~18:00(入室は17:30まで)

※初日は13:00から、最終日は15:00まで

愛媛県美術館特別展示室

愛顔いろがる
えひめの
障害者アート展

入場
無料

武久源造 トーク&コンサート

松山市民会館中ホール

18:00開演(17:30開場)

平成27年**12月3日(木)**



[出演] 武久 源造 [鍵盤楽器奏者]

プログラム

J.S.バッハ=武久源造編曲●シャコンヌ

Fr. クーブラン●恋するウグイス ほか

◆武久氏のトーク

武久源造

Takehisa Genzoh

1957年、愛媛県松山市に生まれる。1984年東京藝術大学大学院音楽研究科修了。

チェンバロ、ピアノ、オルガンを中心に各種鍵盤楽器を駆使して中世から現代まで幅広いジャンルにわたり様々なレパートリーを持つ。特にブクステフーデ、バッハなどのドイツ鍵盤作品では、その独特で的確な解釈に内外から支持が寄せられている。また、作曲、編曲作品を発表し好評を得ている。

音楽的解釈とともに、楽器製作の過程についても造詣が深く、楽器の構造的特色を最大限に引き出す演奏が、楽器製作家たちからも高く評価されている。

1991年「国際チェンバロ製作家コンテスト（アメリカ・アトランタ）、また1997年および2001年、第7回および第11回「国際古楽コンクール（山梨）」、ほか多数のコンクールに審査員として招かれる。

ソロでの活動とともに、2000年に器楽・声楽アンサンブル「コンヴェルスム・ムジクム」を結成し、指揮・編曲活動にも力を注ぎ、常に新しく、また充実した音楽を追求し続けている。2002年から毎年、韓国からの招請による「コンヴェルスム・ムジクム韓国公演」を行い、両国の音楽文化の交流に大きな役割を果たした。

1991年よりプロデュースも含め40作品以上のCDをALM RECORDSよりリリース。中でも「鍵盤音楽の領域」(Vol.1 ~ 9)、チェンバロによる「ゴルトベルク変奏曲」、「J.S.バッハオルガン作品集 Vol.1」、オルガン作品集「最愛のイエスよ」、ほか多数の作品が、「レコード芸術」誌の特選盤となる快挙を成し遂げている。2002年、著書「新しい人は新しい音楽をする」(アルク出版企画)を出版。

また、2005年より鍵盤楽器の新領域とも言えるシンフォニーのピアノ連弾版に取り組み多方面から注目を集めている。

2006年、NHK第一ラジオ「ときめきカルチャー」コーナーに年間を通して出演。1998 ~ 2010年3月フェリス女学院大学音楽学部及び同大学院講師。

2012年、2013年、東京で上演されたラモーのオペラ『プラテ』、『レ・パラダン』にて音楽監督を務めた。また、ここ数年、ドイツ、リトアニア、アイスランド等の各国で、オルガン、チェンバロなどを駆使して、即興演奏を含む多彩なレパートリーによってコンサートを行い、注目を集めている。

2015年、ジルバーマン・ピアノのレプリカによる、世界初のバッハ・パルティータ全曲録音を発表。レコード芸術誌の特選版を始め、各方面から絶賛を集めている。

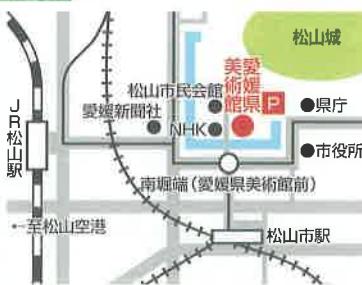
愛顔つながる えひめの障害者アート展

日時 平成27年12月3日㈭～12月9日㈬ (12月7日㈮は休館日)

場所 愛媛県美術館特別展示室

時間 9:40～18:00 (入室は17:30まで)

※初日は13:00から、最終日は15:00まで



【アクセス】

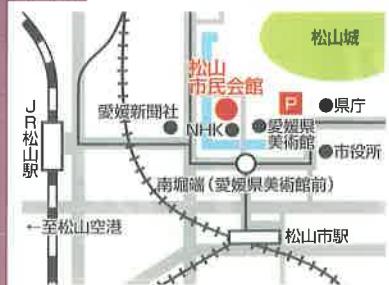
- 松山市堀之内
- 伊予鉄道市内電車南堀端駅から徒歩5分

武久源造 トーク&コンサート

日時 平成27年12月3日㈭

場所 松山市民会館中ホール

時間 18:00開演 (17:30開場)



【アクセス】

- 松山市堀之内
- 伊予鉄道市内電車南堀端駅から徒歩5分

●お問い合わせ● 愛媛県保健福祉部生きがい推進局障害福祉課 ☎089-912-2424

※この事業は「三浦保」愛基金を活用して実施しています。